

発表場所：(社) 日本測量協会 3階会議室 (資料配布)

発表日時： 平成 19 年 6 月 14 日 (木) 14 時～15 時

解禁日時： 平成 19 年 6 月 14 日 (木) 以降適宜

社団法人 日本測量協会

「全国測量技術大会 2007, 測量・設計システム展 2007」を,

6 月 20 日～22 日の 3 日間, パシフィコ横浜にて開催

全国測量技術大会組織委員会 (委員長 むらいしゅんじ 村井俊治) は, 「全国測量技術大会 2007, 測量・設計システム展 2007」 (主催: 社団法人日本測量協会, 社団法人全国測量設計業協会連合会, 有限責任中間法人日本測量機器工業会, 財団法人日本測量調査技術協会) を, 6 月 20 日～22 日の 3 日間, パシフィコ横浜にて開催します。

「全国測量技術大会 2007, 測量・設計システム展 2007」の概要は別紙 1,2 のとおりです。

参 考: ホームページ「全国測量技術大会公式ページ」

<http://www.jsurvey.jp/geoforum2007.htm>

(問い合わせ先)

全国測量技術大会事務局:

社団法人日本測量協会 〒112-0002 東京都文京区小石川 1-3-4

会員業務センター 会員部長 山本 博 電話 03-5684-3352

別 紙 1

測量，設計，地理情報システム（GIS），衛星測位（GNSS），空間情報，リモートセンシング，環境・防災・地形・地質等調査の最新技術が，6月20日～22日の3日間，パシフィコ横浜に集結します。この分野の技術のわが国最大規模の祭典です。

全国測量技術大会 2007 は，機器，システム，ソフトウェア，器具，材料の新製品を一堂に展示する「測量・設計システム展」と，講演会，シンポジウム，セミナー，技術発表会，ワークショップなどの「コンファレンス」から成ります。また今年は，来場者が参加する測量イベントも企画しています。

■■ 測量・設計システム展 ■■

「測量・設計システム展」には，76の出展社が最新製品を展示します。アメリカ，イギリス，ドイツ，カナダ，韓国，中国などのメーカーも出展し，横浜らしい国際色豊かな展示会になりそうです。この展示会は東アジア地域でも最大級のもので，海外，特に韓国や中国からの来場者数が年々増加しています。新製品の性能・品質・特徴をアピールするプレゼンテーションにも工夫が凝らされるようになり，今年はどのようなプレゼンでアピールしてくれるか楽しみです。

■■ コンファレンス ■■

「コンファレンス」は，講演会・シンポジウム・セミナー・ワークショップが9つ，技術発表会が5つ用意されています。その技術発表会のひとつ「登記測量技術発表会」は土地家屋調査士会連合会が企画運営するもので，今年はこの会場で行なうことになりました。

全てのプログラムが時宜を得たもので見逃すことのできないものばかりですが，なかでも，今年の注目が集まっている主なプログラムを以下にしめます。

★ 地理空間情報社会を迎えて……

測量技術者にとっての今年の最大の関心事は，平成 19 年 5 月 23 日に参議院本会議で可決成立した「地理空間情報活用推進基本法」，同じく 5 月 23 日に成立し公布された「測量法の一部を改正する法律」，3 月 22 日に測位・地理情報システム等推進会議において決定された「GIS アクションプログラム 2010」，更に 10 年ぶりに大幅改訂される予定の「公共測量作業規程改訂」など，測量や GIS の法制度が大きく変わったことです。新しい地理空間情報社会は，行政の効率化・高度化，国民生活の利便性の向上，産業・サービスの発展・創出，国土の利用・整備・保全の面での計り知れない経済効果が生み出すと期待されており，全国測量技術大会で催される講演・パネルディスカッション・セミナー・事例紹介などのシンポジウムにおいて，産官学民の対応が示されるものと期待されています。

● 特別講演「地理空間情報が拓く地域・生活イノベーション」

柴崎亮介（東京大学 空間情報科学研究センター長 教授）

「地理空間情報活用推進基本法」制定の科学技術面の指導助言をされた柴崎先生から、地理空間情報に期待される役割を例示しながら、基本法によって拓かれた法的な枠組みの下で、各地域における空間情報基盤の構築や運用の形態などについて提案が行われます。

● シンポジウム「地理空間情報社会が拓く ―測量の新しい時代の幕開け」

第一部 地理空間情報の活用推進と政府の取り組み

第二部 地理空間情報の活用と普及

地理空間情報が高度に活用される社会を迎え、第一部では国土交通省、国土地理院、総務省のそれぞれの担当者が政府の取り組みについて講演します。第二部では地理空間情報の活用事例について自治体や公益法人の担当者が事例を紹介します。また、パネルディスカッションでは、測量業界、地図業界、測量機器メーカー、データサービスの専門の立場から、地理情報高度活用社会における民間事業者の役割について議論が展開されます。

● 知っ得！測量時事情報セミナー「最近の測量行政の動向について」

10年ぶりに大幅な改訂作業が進められている国土交通省の公共測量作業規程について、国土地理院の担当官から概要が説明されます。

● シンポジウム「空間情報のコンサルティングをめざして」

空間情報の利活用には、各種の仕様を定義する技術、仕様の策定・取得・運用に関する管理技術、様々な利用の提案など、高いレベルのコンサルティング能力が求められます。そこで、日本測量協会では平成17年度に資格「空間情報総括監理技術者」を創設しました。この有資格者による自主活動組織「スペシャリストの会」のメンバーが中心になって、情報作成者と利用者の課題を踏まえたコンサルティングの重要性を討論します。

★ ICTがもたらす情報化施工……

国民生活や経済社会活動に密着する国土交通分野においてICT(情報通信技術)を最大限に利活用するイノベーションが推進されており、設計から施工への情報連携、ダンプトラックの運用管理の高度化、施工情報の共有化、監督・検査業務の効率化・高度化など、ICTを活用した施工現場の情報化の取り組みが行なわれています。

近年開発が急速に進んでいる自動追尾トータルステーションやGPSなどの位置情報を用いたリアルタイムな施工管理が、大規模工事のみならず中小の工事でも導入されるようになり、測量機器メーカーも積極的に取り組んでいます。

● 情報化施工セミナー

第一部 ICTがもたらす施工情報の高度化と業務プロセス改革

トータルステーションによる出来形管理の紹介

第二部 情報の標準化により実現する施工現場の未来

第一部では、開発者、施工者及び発注者の立場から、トータルステーションによる出来形管理の事例が紹介されます。

第二部では、主に衛星測位（GPS・GLONASSなど）を活用した施工現場の事例（海外事例を含む）が、測量機器メーカーおよび建設会社から紹介されます。

★ 防災で期待される測定の活躍……

今、都市域での地震、水害（特に内水災害）、地下街の洪水、地下街の火災、盛土地盤のすべり・崩壊などが問題になっています。今後、自治体には、そのための地図づくりやもろもろの調査、防災計画など地道な対応が求められるようになり、測定・空間情報業界がこれらに貢献できる領域が限りなく広がると期待されています。

● 防災シンポジウム「都市防災への提言 ―測定技術者が取り組む都市防災―」

社会の安全・安心を一層確実なものにするため、都市防災の専門家から、測定・空間情報・GISなどが整備されていれば被災規模を縮小できたにちがいないという事例の紹介が行われ、測定・空間情報・GISの新たな市場が提案されます。

★ 基準点王国、日本？……

わが国は国家基準点・電子基準点等、さまざまな基準点の整備が進められ、更に、都市再生街区基本調査では721市町村に25万点の街区基準点が整備されました。街区基準点・街区点データの管理が地方公共団体に委譲される状況にあって、これら膨大な数の基準点の利用・管理は様々な問題を抱えています。

● GISシンポジウム「基準点をどうする？ ―国民の財産だ！―」

GISの中で地図情報と連携させて基準点の維持管理を進めるなど、基準点を空間データとして積極的に活用している先進的な公共団体の事例が紹介され、改めて基準点の重要性が喚起されます。

★ 楽しい「測定」？……

全国測定技術大会に会場された方々に参加していただくイベントが4つ行なわれます。プロである測定技術者は「測る」ことの原点に立ち返っていただき、また、測定の知識や経験の浅い学生や一般の方には、測定の楽しさを実感していただきます。

● 測定コンテスト

3人1組のチームで、会場内に設置する3個の黒色円形標識（直径30cm）の中心を結んでできる三角形の垂直方向の高さを求めます。コンテストには「一般の部」と「プロの部」および「精密機器部門」（トランシットやトータルステーションなどを利用）と「自作機器部門」（物差しや分度器など身の回りの道具を利用）があり、測定精度、最確値、測定の実施状況及び成果報告書の完成度、工夫やアイデアが審査されます。日頃の現場で鍛えた測定の腕前を試したり、測ることへの斬新なアイデアを競ってもらいます。優れた成果には各賞が準備されています。

● 測定クイズ

コンベックスと電卓を用いて制限時間内に模型の測定・計算をおこないます。ピタゴラスの定理と三角関数の知識をフル活用して、頭をひねって答えを導き出していただきます。正しい解答には正解賞を差し上げます。

● 距離を測る体験コーナー

伊能忠敬も行なった「歩測」は距離を測る原点です。実際に歩測で距離を測る体験をしていただきます。誤差の少なかった方には、認定証「歩測の達人」を発行いたします。

● 全国測定技術大会 2007 ウオーク in よこはま

大会会場のパシフィコ横浜から，みなとみらい，外人墓地，赤レンガ倉庫，大栈橋，山下公園，港の見える丘公園など横浜の名所を巡り，再びパシフィコ横浜に戻る，約 12km のコースを歩きます。

全国測量技術大会2007

測量・設計・地理情報システム(GIS)・衛星測位システム(GNSS)・
空間情報・リモートセンシング関連の、わが国最大規模の技術の祭典

測量・設計システム展2007

2007年 6月20日(水) 21日(木) 22日(金)

特別講演

6月21日(木)
講演13:00~13:50
アネックスホールF201・202

地理空間情報が拓く
地域・生活イノベーション

●講演者
柴崎亮介
東京大学空間情報科学研究センター長

パシフィコ横浜【横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://www.pacifico.co.jp>】

■主催

(社)日本測量協会
(社)全国測量設計業協会連合会
(中)日本測量機器工業会
(財)日本測量調査技術協会

■後援

国土交通省
経済産業省

■協賛

(独)防災科学技術研究所
横浜市道路局
(社)海洋調査協会
(社)建設コンサルタンツ協会
(社)国際建設技術協会
(社)全国地質調査業協会連合会
(財)測量専門教育センター
地理情報システム学会

(社)土地改良測量設計技術協会
(社)日本ウオーキング協会
(財)日本建設情報総合センター
(社)日本国土調査測量協会
(社)日本写真測量学会
(財)日本水路協会
日本測地学会
日本測量者連盟

(財)日本地図センター
(社)日本地図調製業協会
(財)日本デジタル道路地図協会
日本土地家屋調査士会連合会
(社)日本土木工業協会
(財)リモート・センシング技術センター
「測量の日」実行委員会
出展各社

全体スケジュール

展示ホールD		アネックスホール				来場者参加イベント
		F201・202	F203	F204	F205・206	
6月20日(水)	●9:45 開会式 ●10:00 ●17:00 ●10:00	●10:00~12:00 ■技術発表会■ 登記測量技術発表会 ●13:30~16:30 ■知っ得!測量時事情報セミナー■ —最近の測量行政の動向について —測量教育最前線	●10:00~16:15 ■技術発表会■ 応用測量技術研究発表会	●14:00~17:00 ■シンポジウム■ 空間情報のコンサルティングをめざして (講演、パネルディスカッション)	●10:00~16:45 学生フォーラム —研究室紹介 —展示発表会 —講演	測量コンテスト (21日) 距離を測る体験コーナー (20日)~(22日) 測量クイズ (20日)~(22日)
	6月21日(木)	●10:00 ●17:00 ●10:00	■シンポジウム■ 地理空間情報の活用推進が拓く —測量の新しい時代の幕開け ●10:30~12:00 第一部：地理空間情報の活用推進と政府の取り組み(講演) ●13:00~13:50 ■特別講演■ 地理空間情報が拓く 地域・生活イノベーション 東京大学空間情報科学研究センター長 柴崎亮介 ●14:00~16:45 第二部：地理空間情報の活用と普及 (事例紹介、パネルディスカッション)	●10:30~12:20 14:00~16:10 ■情報化施工セミナー■ —ICTがもたらす施工情報の高度化と業務プロセス改革(講演) —トータルステーションによる出来形管理の紹介(講演、事例紹介) —衛星測位技術による情報化施工(講演、事例紹介)	●9:30 ●17:00 ●9:30	(併催) 日本写真測量学会年次学術講演会
6月22日(金)	●17:00 ●10:00 ●17:00	●10:00~12:00 ■GISシンポジウム■ 基準点をどうする? —国民の財産だ! (パネルディスカッション) ●13:30~16:30 ■防災シンポジウム■ 都市防災への提言 (講演、パネルディスカッション)	●9:50~14:30 ■技術発表会■ 測量調査技術発表会 14:40~16:40 ■安全・安心ワークショップ■ (講演、事例紹介)	●17:00 ●9:30		

測定・設計システム展2007

ベンダーフォーラム
(出展者の製品・アプリケーションなどの説明
関連機関による技術展示
大学などにおける測量分野の
研究成果の展示
測量相談コーナー
測量関連図書など展示コーナー)

測量・設計システム展2007

(出展者の製品・アプリケーションなどの説明)
関連機関による技術展示
大学などにおける測量分野の研究成果の展示
測量相談コーナー
測量関連図書など展示コーナー

コンファレンス

特別講演

地理空間情報が拓く地域・生活イノベーション

●講師 柴崎亮介 東京大学 空間情報科学研究センター長
●日時 6月21日(木) 13:00～13:50 ●会場 アネックスホール F201・F202
●司会 鹿田正昭 金沢工業大学

シンポジウム／セミナー

知っ得！ 測量時事情報セミナー

■講演 最近の測量行政の動向について 下山泰志 国土地理院
■講演 測量教育最前線 中堀義郎 中央工学校
●日時 6月20日(水) 13:30～16:30 ●会場 アネックスホール F201・F202
●司会 須藤清澄 (社)全国測量設計業協会連合会

空間情報のコンサルティングをめざして

■講演 「スペシャリストの会」への期待 村井俊治 東京大学名誉教授
■講演 空間情報社会に果たすべき役割 丸岡大祐 アジア航測(株)
■パネルディスカッション 空間情報のコンサルティングをめざして
●コーディネータ 瀬戸島政博 スペシャリストの会、(社)日本測量協会
●パネリスト 海津 優 (財)日本建設情報総合センター 住田英二 アジア航測(株)
津留宏介 朝日航洋(株) 望月貴一郎 (株)パスコ
東田正樹 国際航業(株) 神原孝行 (株)五星
●日時 6月20日(水) 14:00～17:00 ●会場 アネックスホール F204

地理空間情報の活用推進が拓く ―測量の新しい時代の幕開け

第一部 地理空間情報の活用推進と政府の取り組み 10:30～12:00

■講演 国土交通省における地理空間情報活用推進の取り組み 五道仁実 国土交通省
■講演 基盤地図情報の整備について 坂部真一 国土地理院
■講演 地方公共団体における統合型GISの推進 武田 正 総務省

第二部 地理空間情報の活用と普及 14:00～16:45

■講演 地理空間情報の流通と活用(事例紹介) 遠藤岳史 金沢市役所
山口成大 三重県
三宅敏和 (財)道路管理センター

■パネルディスカッション 地理空間情報高度活用社会における民間事業者の役割

●コーディネータ 村井俊治 (社)日本測量協会
●パネリスト 田二谷正純 国際航業(株) 青木宏人 北海道地図(株)
小林雄二 (株)トプコン 竹之内剛 KDDI(株)

●日時 6月21日(木) 10:30～12:00,14:00～16:45
●会場 アネックスホール F201・F202 ●司会 鹿田正昭 金沢工業大学

情報化施工セミナー

第一部 10:30～12:20

■講演 ICTがもたらす施工情報の高度化と業務プロセス改革 ―建設施工のイノベーション 石塚廣史 国土交通省
■講演 トータルステーションによる出来形管理の紹介

事例紹介

―開発者の立場から 篠崎 元 (中)日本測量機器工業会／(株)トプコン
―施工者の立場から 藤島 崇 (社)日本建設機械化協会
―発注者の立場から 田中洋一 国土技術政策総合研究所

第二部 14:00～16:10

■講演 情報の標準化により実現する施工現場の未来 山元 弘 (独)土木研究所

事例紹介

―メーカーから 吉田 剛 (株)トプコン
小林一年 ライカジオシステムズ(株)
永井知子 (株)ニコン・トリンブル
―建設会社から 三浦 悟 鹿島建設(株)
北原成郎 (株)熊谷組
勝 敏行 (株)NIPPOコーポレーション

■講演 衛星測位による便利な位置情報の取得方法について 青木和夫 電子基準点を利用したリアルタイム測位推進協議会
●日時 6月21日(木) 10:30～12:20,14:00～16:10
●会場 アネックスホール F203・F204 ●司会 大瀧 茂 (社)日本測量協会

GISシンポジウム 「基準点をどうする？ 国民の財産だ！」

■パネルディスカッション

●コーディネータ 平田更一 (社)日本測量協会
●パネリスト 大場 亨 市川市役所 柳川重信 豊中市役所
吉岡慧治 三陽測量(株) 後藤真太郎 埼玉県基準点管理研究会
雨宮秀雄 国土地理院

●日時 6月22日(金) 10:00～12:00
●会場 アネックスホール F201・F202

防災シンポジウム 都市防災への提言

■基調講演 村上處直 防災都市計画研究所

■パネルディスカッション

●コーディネータ 今村遼平 全国測量技術大会実行委員／アジア航測(株)
●パネリスト 三輪恭之 国際航業(株) 杉浦正美 アジア航測(株)
中家恵二 (株)応用地理研究所 関沢 愛 東京大学
守随治雄 日本工営(株)

●日時 6月22日(金) 13:30～16:30
●会場 アネックスホール F201・F202

コンファレンス

技 術 発 表 会

登記測量技術発表会

- 日 時 6月20日(水) 10:00～12:00
- 会 場 アネックスホール F201・F202
- 開会挨拶 10:00～10:05 日本土地家屋調査士会連合会会長
- 技術発表 10:05～10:30 登記測量における基準点活用への一考 塩川 豊 長野県土地家屋調査士会
- 10:35～11:00 不動産表示登記制度と情報管理センター(地籍局) 小野伸秋 岐阜県土地家屋調査士会
- 11:05～11:30 十勝沖地震(2003年)とGPS観測による電子基準点の位置変化 高向正信 札幌土地家屋調査士会
- 11:35～12:00 民間によるWeb登記基準点管理手法の提案 柳平幸男 岩手県土地家屋調査士会

応用測量技術研究発表会

- 日 時 6月20日(水) 10:00～16:15
- 会 場 アネックスホール F203

時 間	演 題	発 表 者	
10:00～10:10	支部長挨拶		
10:10～10:30 10:30～10:50	■座長：小泉俊雄（千葉工業大学） 崇城大学における測量教育の現状と問題点 デジタル測量器機を用いた地形測量実習教育	崇城大学 九州共立大学	林 健一 田中邦博
10:50～11:10 11:10～11:30 11:30～11:50	■座長：淵本正隆（(社)日本測量協会） GISを用いた広島原爆の建造物被害に関する資料の構築 偕楽園公園の利用実態 およびPRに着目した公園管理業務に対する新たな提案 地籍調査に対する土地所有者の意識	千葉大学 茨城大学 市川市役所	小泉 恵 石内鉄平 大場 亨
13:30～13:50 13:50～14:10 14:10～14:30 14:30～14:50	■座長：平井 雄（元国土地理院） 「VRS後処理キネマティック法」による標定点測量の試み LiDARデータを用いた単木抽出手法とLAI推定手法の開発 デジタル端末を利用した新しい現地調査手法について 航空レーザ測量のフィルタリングにおける新しい点検手法の構築	(株)日本海コンサルタント アジア航測(株) 国際航業(株) 国際航業(株)	山村嘉貴 大野勝正 平田勝茂 横尾泰広
15:00～15:20 15:20～15:40 15:40～16:00	■座長：吉澤孝和（信州大学名誉教授） 測量データを活用した洪水流解析の河川計画への適用の試み 衛星画像による湖水の水質計測に関する研究 GPS測量を応用した円山川堤防高計測 ～災害を未然に防ぐ堤防高管理に向けて～	信州大学 開発虎ノ門 コンサルタント(株) 中日本航空(株)	柳澤孔亮 萩原圭一 鶴飼尚弘
16:00～16:15	表彰式 および 講評		

測量調査技術発表会 測技協ワークショップ2007

- 日 時 6月22日(金) 9:50～17:00
- 会 場 アネックスホール F203・F204

	時 間	発 表 題 名	発 表 者
ガイダンス	9:50	総合司会 技術普及部会長 大浦基弘	
開会挨拶	9:55	技術委員会委員長 島村秀樹	
技術発表 第1部			
GIS部会	10:00	ヒューマンナビゲーションにおける「サインマップ」の可能性	丸山智康(国際航業(株))
	10:15	道路統合管理システム	馬場常年(株)バスコ)
	10:30	地図のブロードキャスト型利活用について	青柳京一(株)ゼンリン)
位置情報・ 応用計測部会	10:45	川崎市のGPS水準測量の導入効果について	○新出陽平・相京幸一・田中稔・ 藤井陽一郎(株)日豊),平野優(川崎市)
	11:00	マーシャル諸島マジュロ環礁におけるGPS測量とジオイド	○大西俊次・今江良平・佐野滋樹・ 伊藤和弘(玉野総合コンサルタント(株)), 山野博哉((独)国立環境研究所), 茅根創(東京大学大学院)
	11:15	空中写真とVRS方式RTK-GPS測量を用いた効率的な 高精度3次元モデルの作成	三浦順(朝日航洋(株))
	11:30	FKP方式移動体測量について	板橋康弘(三菱電機(株))
	11:45	ICタグ四次元座標管理システム	○相京幸一・新出陽平・田中稔・ 藤井陽一郎・荒木春視(株)日豊)
技術発表 第2部			
空中計測・ マッピング部会	13:00	高々度撮影によるDMCとRC30の精度検証報告	○池田良生・三浦博之・鈴木寛(朝日航洋(株))
	13:15	航空機搭載合成開口レーダ(Pi-SAR)による地物判読性と 撮影条件との関係の評価	○柴山卓史・野中崇志・高岸且(株)バスコ)
	13:30	航空レーザ計測を用いた河川流下能力(阻度係数)算出の精度向上	○荒瀧和律・畠周平(アジア航測(株))
	13:45	航空レーザ測量による山岳地域における土砂生産モニタリングによる 大規模崩壊地の捕捉	○小林浩・津留宏介・中島保(朝日航洋(株)), 大森正昭・石田勝志・生駒和昭(国土地理院)
国土管理・ コンサル部会	14:00	富士山大沢崩れの崩壊経年計測とその解釈	○宮田直樹・中筋章人(国際航業(株)), 石原慶一・荒木孝宏(国土交通省富士砂防事務所)
	14:15	赤色立体地図の作成法の改良とその応用	○千葉達朗・鈴木雄介(アジア航測(株))
安全・安心ワークショップ			
	時 間	プレゼンテーション	プレゼンター
国土管理・ コンサル部会	14:40	ワークショップ要旨	司会：住田英二
	14:45	基調講演：安全・安心マップはなぜ必要か	片田敏孝(群馬大学)
	15:35	事例：土地条件図を利用した災害危険性の評価と表現方法	北原敏夫(国土地理院)
	15:55	事例：災害発生時での災害状況地図作成(長野県岡谷市の事例)	八木鋼治(朝日航洋(株))
	16:15	事例：三次元デジタル地図を活用した土砂災害ハザードマップ作成事例	臼杵伸浩(アジア航測(株))
	16:30	ワークショップまとめ	
優秀論文・優秀発表表彰			(財)日本測量調査技術協会 会長 伊理正夫
閉会挨拶			技術普及部会長 大浦基弘

測量・設計システム展2007

2007年 6月20日(水)～22日(金) 10:00～17:00／展示ホールD

- 出展分野 測量・設計／衛星測位 (GNSS)／地理情報システム (GIS)／空間情報／リモートセンシング／
- 環境・防災・地形・地質等調査／他
- …… 機器・システム・ソフトウェア・器具・材料など

■出展者一覧

① (株)インフォマティクス

② (株)ピー・エス・トラスト

③ (株)コノエ測器

④ 関西工事測量(株)

⑤ (株)ジェノバ

⑥ EO System Co., Ltd.

⑦ シービーエス(株)

⑧ パックス インターナショナル

⑨ (株)ジャストコーポレーション

⑩ (株)みるくる

⑪ (株)ファルコン

⑫ コデン(株)

⑬ 山東省国土測絵院 (中国)

⑭ (株)リプロ

⑮ (株)コボプラン

⑯ (株)インフォロジ

⑰ (株)G3ディメンション

⑱ (株)セイコーアイ・インフォテック

⑲ 日本GPSデータサービス(株)

⑳ (有)牛方商会

㉑ (株)アムテックス

㉒ マイクロソフト(株)

㉓ (株)ゼンリン

㉔ NECシステムテクノロジー(株)

㉕ アジア航測(株)

㉖ 倉敷紡績(株)

㉗ 伊藤忠アビエーション(株)

㉘ (株)カクマル

㉙ (株)デベロ

㉚ 日本インターグラフ(株)

㉛ 東京スポッティマージュ(株)

㉜ (株)イメージワン

㉝ (株)ビッグバン

㉞ ビイック(株)

㉟ 古野電気(株)

㊱ GEOKOSMOS Japan

㊲ (株)ビーエヌテクノロジー

㊳ (株)ウチダデータ

㊴ (株)ドーソン

㊵ 北京吉威数源信息技术有限公司

㊶ (株)パスコ

㊷ 中国揚州威凱萊光電儀器有限公司

㊸ ペンタックス インダストリアル インスツルメンツ(株)

㊹ 福井コンピュータ(株)

㊺ (株)フォーラムエイト

㊻ 朝日航洋(株)

㊼ (株)東陽テクニカ

㊽ (株)きもと

㊾ 日本GPSソリューションズ(株)

㊿ リーグルジャパン(株)

カナダ大使館 Canadian Embassy

日本ヒューレット・パッカード(株)

タマヤ計測システム(株)

(有)エム・ティプレシジョン

㊱ ESRIジャパン(株)

㊲ 国際航業(株)

㊳ 極東貿易(株)

㊴ ジオサーフ(株)

㊵ 三幸工業(株)

㊶ inpho GmbH

㊷ (株)シービーエス

㊸ (株)三英技研

㊹ (株)フォトロン

㊺ ライカジオシステムズ(株)

㊻ (株)ソキア

㊼ (株)ニコン・トリンブル

㊽ アイサンテクノロジー(株)

㊾ 三菱電機(株)

㊿ オートデスク(株)

㊱ (株)トプコン

㊲ (株)上智

㊳ MEASUREMENT DEVICES LTD.

㊴ Laser Technology, Inc.

㊵ (株)インフォサーブ

㊶ (株)三亜航業

㊷ ワーブ太陽(株)

休憩コーナー

企画展

主権者コーナー

出口

入口

関連機関による技術展示

大学などにおける測量分野の研究成果の展示

休憩コーナー

休憩コーナー

ベンダーフォーラム 2007 プログラム

出展者の製品・アプリケーション等の説明

- 日 時 6月20日(水)～22日(金) 11:00～15:50
- 会 場 パシフィコ横浜 展示ホールD会場 測量・設計システム展会場内 (A・B・C・D (オープン) 会場)

日時	A会場	B会場	C会場	D会場 (オープン)
6月20日(水) 11:00～11:50				
13:00～13:50	●GEOSURF ICE情報化 施工ソリューションの紹介 ジオサーフ(株)	●GPSデータは今… 日本GPSデータサービス(株)	●完全 NET対応GISエン ジン「GeoBase.NET」と 地図Aspサービスのご紹介 (株)ドーソン	●衛星画像とソリューション 東京スポッティマージュ(株)
14:00～14:50	●特許取得!! VRS-JENOB A配信 (株)ジェノバ	●On-Site Modeling & 点群 データのPublishing ライカジオシステムズ(株)	●クラック計測システム 「KUMONOS」 関西工事測量(株)	●LeicaGeo製品によるデジ タル写真測量とGIS活用術 ESRIジャパン(株)
15:00～15:50	●航空写真処理ソフト (MAP MATRIX)の紹介 シービーエス(株)		●NGSの新ソリューション: 1級GPS測量機NetSurv～ Web基準点管理システム 「ぼいんとライブラリー」 ～次世代D-GPSソリュー ションP4 日本GPSソリューションズ(株)	
6月21日(木) 11:00～11:50	●VRソフトウェアにおける AP間データ活用 (株)フォーラムエイト			
13:00～13:50	●特許取得!! VRS-JENOB A配信 (株)ジェノバ	●福井コンピュータにおける 情報化施工への取り組み 福井コンピュータ(株)	●Real Scapeによる高密度・ 高精度なオルソ・DSM 作成のご紹介 NECシステムテクノロジー(株)	●陸域観測技術衛星ALOS 「だいち」について (財)リモート・センシング 技術センター
14:00～14:50	●Trimble GX 3Dスキャナー とTrimble VXスペシャル ステーションのご紹介 (株)ニコン・トリンブル	●NGSの新ソリューション: 1級GPS測量機NetSurv ～Web基準点管理システム 「ぼいんとライブラリー」 ～次世代D-GPSソリュー ションP4 日本GPSソリューションズ(株)	●最新のデジタルカメラ 動向について 日本インターグラフ(株)	●SRX 一測定の広がり、 FREESTYLEのご紹介ー (株)ソキア
15:00～15:50	●FKP方式「PAS」公共 測量への取り組みと事例 三菱電機(株)	●空間情報システムの今後の 展開を探る (株)インフォマティクス	●RIEGL社航空レーザーと 最新動向 リーグルジャパン(株)	
6月22日(金) 11:00～11:50	●MAGELLANモバイル マッピング製品の紹介 ジオサーフ(株)	●空間情報システムの今後の 展開を探る (株)インフォマティクス	●クラック計測システム 「KUMONOS」 関西工事測量(株)	●RIEGL社レーザースキャナ の最新動向 リーグルジャパン(株)
13:00～13:50	●時空間データ管理システム (TDS Map)の紹介 シービーエス(株)	●「Arc GIS」によるモバイル GISソリューション ESRIジャパン(株)	●デジタル道路地図について (財)日本デジタル道路地図協会	●ジオマチックス関連企業 カナダ・コンピュサルト社 の紹介 カナダ大使館
14:00～14:50	●街区基準点の利用による 登記測量の実践 (株)ニコン・トリンブル	●Real Scapeによる高密度・ 高精度なオルソ・DSM 作成のご紹介 NECシステムテクノロジー(株)	●GPSデータは今… 日本GPSデータサービス(株)	●陸域観測技術衛星ALOS 「だいち」について (財)リモート・センシング 技術センター
15:00～15:50	●進化したネットワーク型高 精度GPS FKP方式 「PAS」 三菱電機(株)	●進化する高精度測定機 「MONMOS」 (株)ソキア	●3次元動的非線形解析 ソフトウェアの最新 解析事例 (株)フォーラムエイト	●ジオマチックス関連企業 カナダ・セイフ・ソフト社 の紹介 カナダ大使館

……… 関連機関による技術展示 ………

- 日 時 6月20日(水)～22日(金)10:00～17:00
- 会 場 展示ホールD
- 展示機関

国土交通省 国土地理院	(社)日本測量協会
国土交通省 海上保安庁海洋情報部	(財)日本測量調査技術協会
(独)防災科学技術研究所	(財)日本地図センター
横浜市道路局	(社)日本地図調製業協会
(社)海洋調査協会	(財)日本デジタル道路地図協会
(社)神奈川県測量設計業協会	(財)リモート・センシング技術センター
(財)測量専門教育センター	電子基準点を利用したリアルタイム
(財)日本建設情報総合センター	測位推進協議会
(財)日本水路協会	測量共済会
(中)日本測量機器工業会	

……… 測量相談コーナー ………

- 日 時 6月20日(水)～22日(金)10:00～16:00
- 会 場 展示ホールD

測量・地理空間情報に関する相談に有識者や専門家がお応えします。

… 大学などにおける測量分野の研究成果の展示 …

- 日 時 6月20日(水)～22日(金)10:00～17:00
- 会 場 展示ホールD
- 展示機関(五十音順)

●愛知工業専門学校	●東京大学
●茨城工業高等専門学校	空間情報科学研究センター
岡本研究室	●東京大学 空間情報科学研究
●金沢工業大学 鹿田研究室	センター人を測るプロジェクト
●金沢工業大学 徳永研究室	●東京大学大学院社会基盤学専攻
●慶應義塾大学 厳網林研究室	地域／情報研究室
●高知工科大学 高木研究室	●東京電機大学理工学部
●千葉工業大学建築都市環境学科	建設環境工学科 近津研究室
小泉研究室	●東京農業大学・環境情報学研究
●千葉大学環境リモートセンシング	●東北大学複合生態フィールド
研究センター 近藤研究室	教育研究センター
●中央工学校	●横浜市立大学国際総合科学部
●筑波大学不動産・空間計量研究室	融合領域地理情報研究室
／都市交通研究室	●立正大学地球環境科学部
●東海大学情報技術センター／	環境システム学科 小川研究室
宇宙情報センター	●立正大学地球環境科学部
	環境システム学科 後藤研究室

……… 測量関連図書などの展示 ………

- 日 時 20日(水)～22日(金)10:00～17:00
- 会 場 展示ホールD

日本測量協会刊行図書および出版社の協力による測量関連図書を展示します。

学生フォーラム

- 日 時 6月20日(水) 10:00～16:45
- 会 場 アネックスホール F205・F206
- 講 演 15:30～16:20
- 研究室紹介 10:15～12:00
- 展示発表 13:30～15:20
- 表 彰 16:25～16:45

災害リスクガバナンスと測量技術
白田裕一郎 (独)防災科学技術研究所

学 校 名	氏 名	論 文 タ イ ト ル
金沢工業大学 鹿田研究室 徳永研究室	島 野 宗 太 守屋三登志 渡 邊 陽 介	空間情報社会におけるユビキタス技術を用いたユニバーサルマップの提案 VRS-GPSを用いたリアルタイムGIS実現のための大縮尺地図の座標変換について 金沢の昔の町並みの三次元モデリング
福井工業高等専門学校 辻子研究室	大 浦 一 真	衛星画像を用いた緑被再生プロセスの評価ー岐阜県林野火災を事例にー
立正大学 小川研究室	宮 坂 春 規 石 井 寿 樹 藤 田 寛 之 高 久 克 也 谷 山 卓 也 小 林 弘 幸	SARIによるモホス大平原における遺構の抽出 3D表示によるモホス文明の遺跡の復元 海底地形図による与那国島海底遺跡の3D表示 ALOS画像によるナスカ地上絵の抽出 能登半島地震における土砂災害箇所抽出 衛星データによる西表島の生態系の生息地評価
後藤研究室	劉 越 川 村 尚 子	リモートセンシングデータによる熱収支パラメーターの推定手法に関する研究 ー旧熊谷市市街地周辺における解析事例ー 市民活動におけるGIS普及に関する研究 ー浅羽ビオトープ周辺住民を対象としてー
大阪工業大学	北 岡 卓 也	VRS-RTKによる単点観測法の精度検証
筑波大学 都市交通研究室	瀬 谷 創 山 本 純	空間統計モデルによるTX開発効果の視覚化 我が国の測量産業に関する基礎的研究～財務データに基づく分析を中心として～
千葉工業大学 小泉研究室	宮 坂 正 樹 鈴木 英文	現場状況図の正確・迅速なシステムの開発 慣性測定の開発に関する研究
神戸市立工業高等 専門学校	蜂 谷 南	神戸市域における地表被覆状況の経年変化調査
東京大学 地域／情報研究室	李 勇 鶴 遠 藤 修 平 小 鍛 治 恵 黒 宮 佑 介	時空間クリギングの地価推定への適用可能性の検討 ブローカー情報を用いた道路情報サービス水準の視覚化 ー到着時間コンターマップを例としてー 都市史研究への火災保険特殊地図の応用可能性 ー戦前・戦後の東京の街並み調査に向けてー 地形的側面から見た「ベックマンの官庁集中計画」の新解釈
柴崎研究室	帷子京市郎 杉 本 賢 二 鈴 木 智 之 田 中 絢 子 宮 崎 浩 之 高 橋 弘 樹 上 山 智 士 長 田 達 朗 岡 田 尚 樹	固定型2次元レーザスキャナによる移動体の3次元形状計測 国際交易モデルと土地利用選択モデルの統合による食料需給予測 レーザスキャナを用いたOD別通行量の推定 衛星画像と既存の都市域データを利用した都市域分類 時系列衛星画像を用いた高原地域における土地劣化の地理的プロセスの分析 レーザスキャナと画像センサの融合による人物同定 空間情報可視化プラットフォームの構築 電話帳情報と電子地図の時空間的結合データセットを用いた事業所の立地入替の経年変化に関する分析 SARIによるモホス文明の人造湖および河川網の抽出
安岡研究室	田 口 仁	LiDARデータを用いた樹冠形状モデルに基づく単木抽出手法の開発
東京理科大学 計画研究室	土 岐 高 弘	複数台ビデオカメラを用いた歩行者動線取得方法の体系化
慶応大学 厳網研究室	稲 葉 佳 之 大 場 章 弘 木下さゆり 仙 石 裕 明 小 林 知 己 野 口 豪	都市近郊地域の土地利用変遷とエコシステムサービスの評価 中国ホルチン砂地の自然・社会特性に基づいた環境共生型村落計画の策定と実証実験 砂漠化地域における放牧禁止区域内の植生回復効果に対する調査 エコロジカルフットプリント分析による中国の持続可能性に関する考察 広州市(広東省)における都市の拡大と地理的要因による遷移 衛星画像による広州市周辺のランドスケープ考察
千葉大学 近藤研究室	白 木 洋 平 郭 栄 珠	東京都周辺域における温度分布と都市構造の関係 Study on a Prediction of Slope Failures using a Logistic Regression and GIS techniques
東京電機大学 近津研究室	橋 詰 泰 幸 岩 本 真 知 吉 野 献 一	民生用デジタルカメラの内部標定要素と計測精度に関する研究 民生用デジタルカメラによる3次元計測に関する研究 センサフュージョンを考慮した複合型画像計測システムの利用に
日本大学 中山研究室	後 藤 育 子 高 柳 乃 愛 萩 野 志 乃	多時期衛星データと数値情報を用いたタイ中央平原の土地被覆変化 時系列衛星データによる長江河口の変化解析 時系列衛星データによるアララル海とバルハシ湖の変化 ー2000年代を中心としてー

来場者参加イベント

……… 測量コンテスト ………

- 日 時 6月21日(木) ●実施 10:00～16:45
- 会 場 屋外

測量の原理・原則を学ぶことは面白いものではありませんが、競い合うことで測量に対する力強いやる気を生み出し、技術力を養うことができます。様々な工夫やアイデアを披露して、参加者だけでなく観戦者も含めて測量の面白さを実感していただきます。

- ー誰でも参加できます。3人で一組のグループを作っていただきます。
- ー参加希望者は事前にお申込みください。申し込み締め切りは6月6日(水)です。
- ー参加申込み時に、「精密機器部門」または「自作機器部門」のいずれかを選んでいただきます。
- ー優秀な成果を出すすと賞がもらえます。

■「測量コンテスト」についての詳しい内容は、
全国測量技術大会公式ページの「測量コンテスト」
<http://www.jsurvey.jp/sokuryoucontest.pdf>
をご覧ください。

測定の面白さを
実感してください

… 全国測量技術大会2007ウォークinよこはま …

- 日 時 6月21日(木) 受付9:30 出発10:00
- 会 場 2Fコンコースにて受付
- 参加費 500円程度

楽しみながら足腰
を鍛えましょう

全国測量技術大会の会場をスタートし、みなとみらい、元町商店街、中華街、大横橋、山下公園、港の見える丘公園など、魅力溢れるみなと横浜の名所旧跡を巡る約12kmをウォークします。

限られた時間内に、出題された模型の測定と計算を行い、答えを得るまでのアイデアと正解を競っていただきます。ピタゴラスの定理と三角関数の知識、関数引き電卓による計算法、コンベックスを用いた長さの測定テクニックを駆使していただきます。

ー誰でも参加できます。

ー参加希望者は当日、会場にお越しください。

ー必要なコンベックスと電卓は会場でお貸しします。

ー正解賞がもらえます。

測るアイデアを
競ってください

……… 距離を測る体験コーナー ………

- 日 時 6月20日(水)～22日(金)
- 受付 11:00～15:00
- 会場 2Fコンコース(受付・実施)

歩測は距離を測る原点です。歩測で距離を測る体験をしてみてください。
あなたの歩測の確からしさをトータルステーションが判定してくれます。

- ー誰でも参加できます。
- ー参加希望者は当日、会場受付にお越しください。
- ー歩測の誤差が少ない人には認定証「歩測の達人」が与えられます。

歩測を体験して
みてください

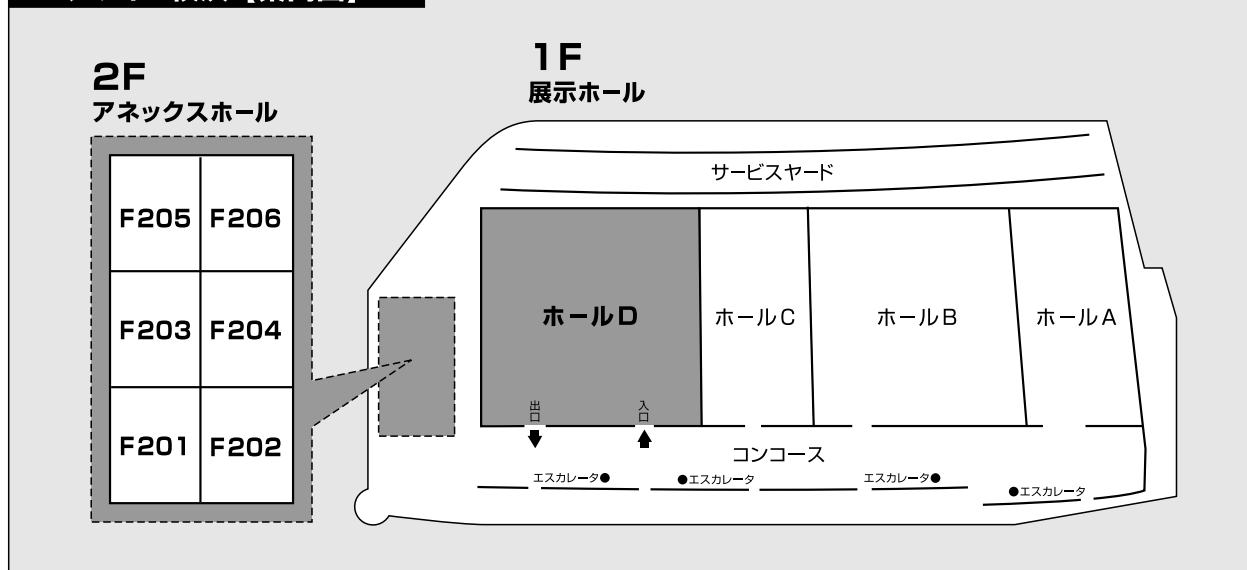
併催：(社)日本写真測量学会 平成19年度年次学術講演会

- 日 時 6月21日(木),22日(金) 9:30~17:00
- 会 場 アネックスホール F205・F206
- 参加費 無料 論文集のみ2,000円(会員, 非会員共(含学生))

6月21日(木)			
アネックスホールF205		アネックスホールF206	
9:30~ 9:45	開会式		
9:45~10:45	セッションA 地域GIS	9:45~10:45	セッションE 航空レーザ測量
11:00~12:00	セッションB リモートセンシング(農業)	11:00~12:00	セッションF 画像処理(アルゴリズム)
13:00~13:50	特別講演(会場F201・F202)		
14:15~15:45	セッションC リモートセンシング(熱環境)	14:15~15:45	セッションG ALOS・精度検証
16:00~17:00	セッションD リモートセンシング(アルゴリズム)	16:00~17:00	セッションH 応用計測
18:00	懇親会		
6月22日(金)			
アネックスホールF205		アネックスホールF206	
9:30~11:00	セッションI リモートセンシング(生態系)	9:30~11:00	セッションM リモートセンシング(都市)
11:15~12:30	セッションJ リモートセンシング(調査)	11:15~12:30	セッションN システム開発(GIS・教育)
13:30~15:00	セッションK リモートセンシング(フェノロジー)	13:30~15:00	セッションO リモートセンシング(システム開発)
15:15~16:45	セッションL リモートセンシング(災害・防災)	15:15~16:45	セッションP 画像計測
16:45~17:00	閉会式		

講演のプログラムは(社)日本写真測量学会のホームページ <http://jsprs.iis.u-tokyo.ac.jp/> をご覧ください。

パシフィコ横浜【案内図】



- 問い合わせは
全国測量技術大会2007/測量・設計システム展2007 事務局
日本測量協会 会員業務センター
〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-4 測量会館
TEL.03-5684-3356 FAX.03-3816-6870
E-mail geoforum@jsurvey.jp

- 詳しい情報は www.jsurvey.jp/geoforum2007.htm